

## 2025年3月期 第1四半期 決算ハイライト

- 人材・エネルギー領域への選択と集中により、**会社想定を上回るオーガニックによる業績成長**を実現。
- 人材領域は人材紹介が**YoY+96%**増収、エネルギー領域は**YoY+85%**増収と、高い成長率を継続。
- ストック収益の最大化に向け将来収益を十分に積み上げた上で、EBITDAは**事業譲渡益を除いた場合でYoY+60%**増益。

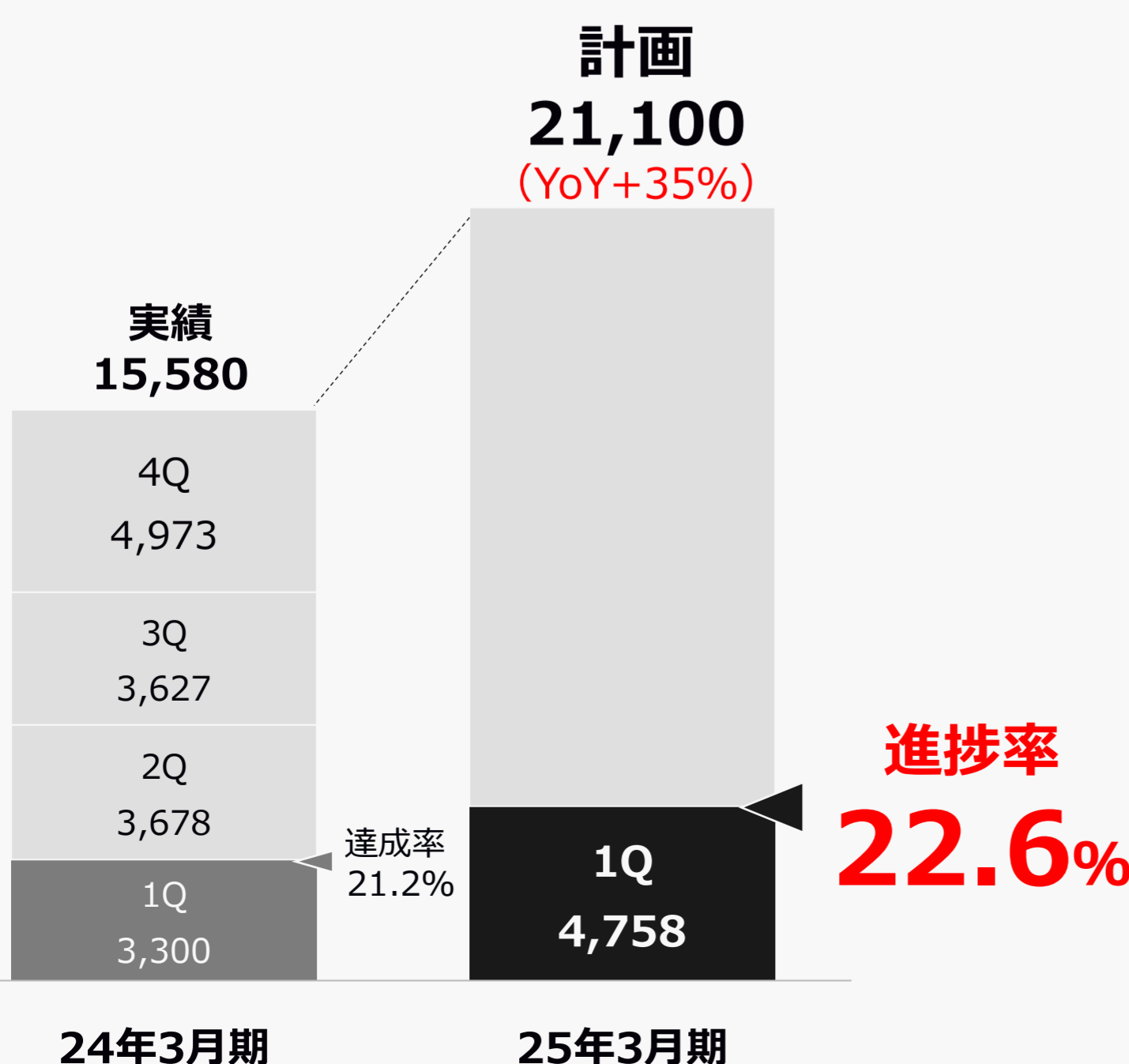
### 01 2025年3月期 第1四半期

各事業のオーガニックでの成長によりYoYで大幅な増収増益を達成。

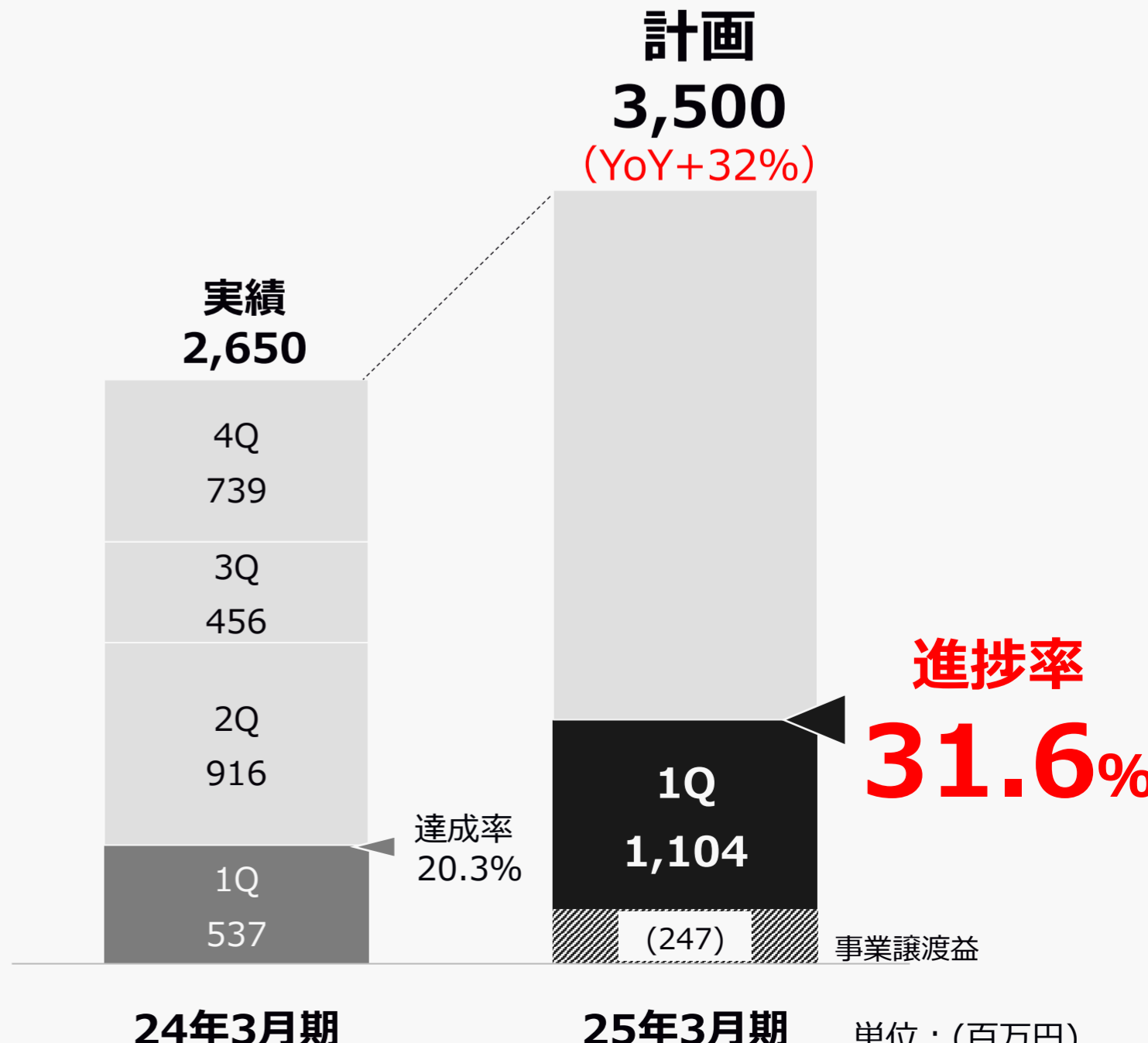
会計基準：IFRS (単位：百万円)	2025年3月期 (非継続事業組替後) 1Q	前年度対比
売上収益	4,758	+44%
EBITDA (譲渡益除外後)	1,104 (857)	+106% (+60%)
将来収益込みEBITDA (譲渡益除外後)	1,492 (1,244)	+136% (+97%)

各コーポレートアクションによる影響値を含めた計画に対し、下期偏重であるものの、  
**大幅な事業成長により非常に良好なスタート**

#### 売上収益



#### EBITDA



単位：(百万円)

02

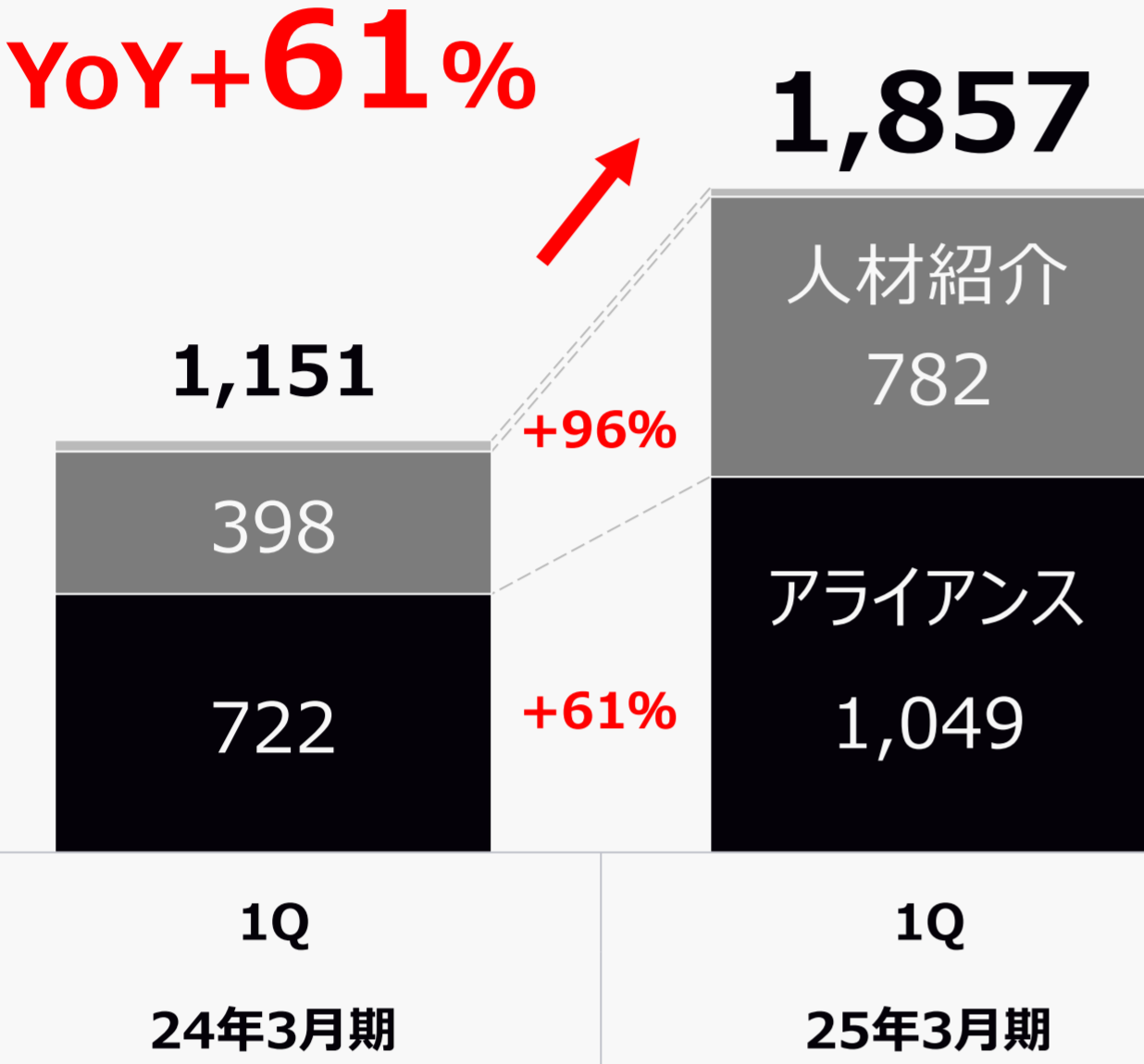
2025年3月期 第1四半期 サービス別

良好な外部環境を背景に、人材・エネルギー領域ともに高成長を持続。

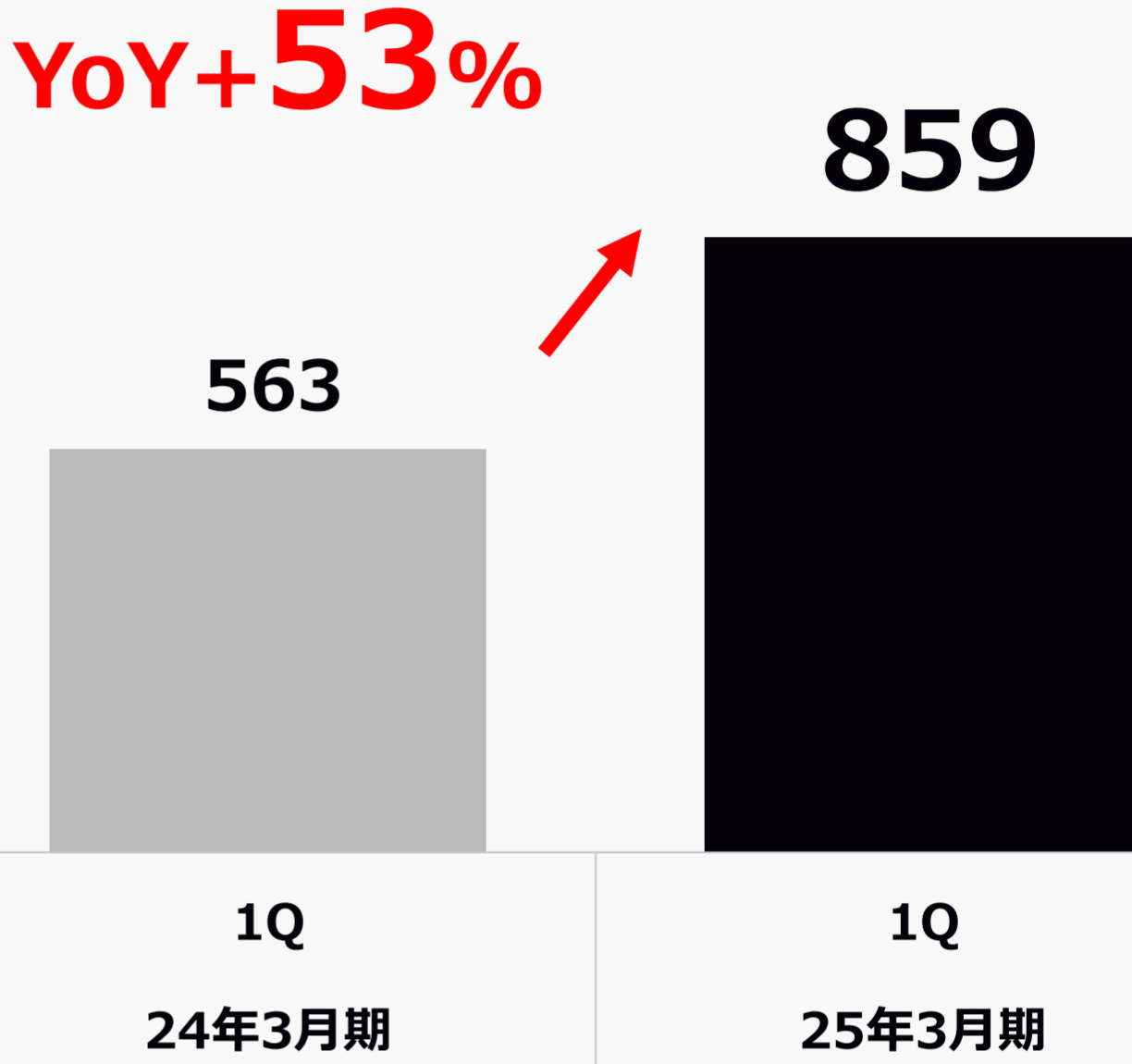
人材領域

人材紹介における成約件数・成約単価の上昇。みんな就の連結開始。

売上収益 単位：(百万円)



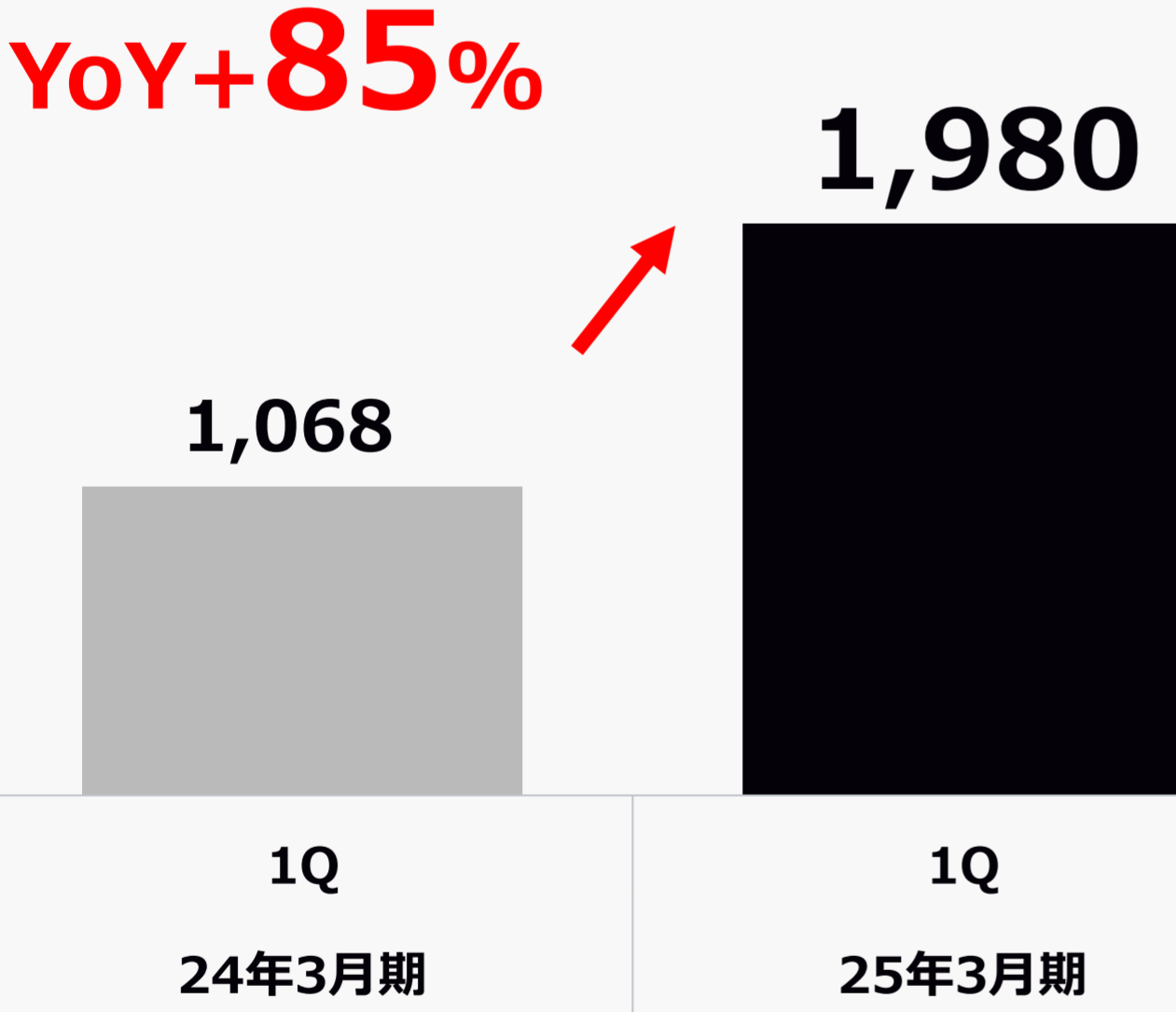
事業利益 単位：(百万円)



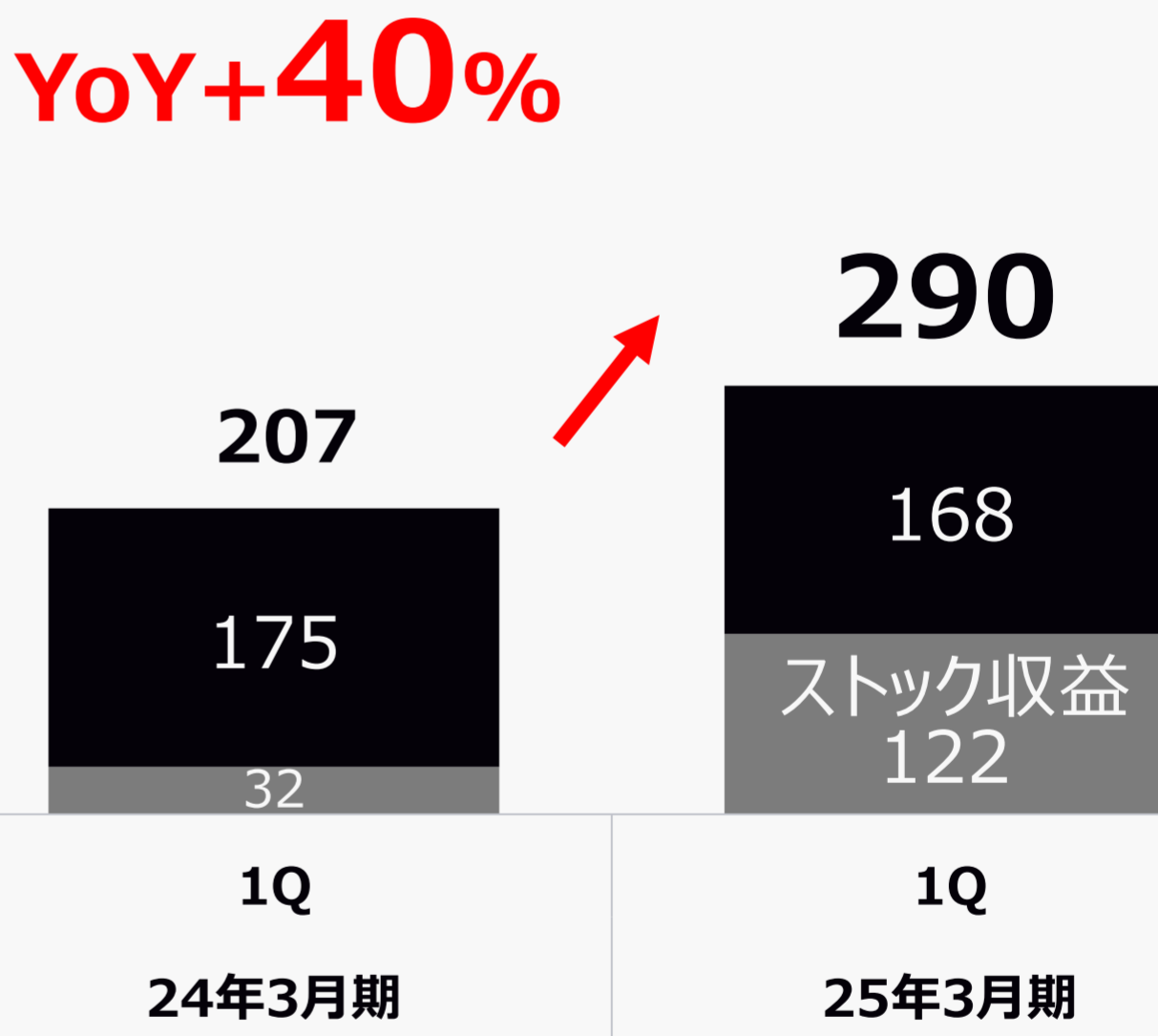
エネルギー領域

成約件数の増加、成約単価も維持。M&Aによるシナジー効果も寄与。

売上収益 単位：(百万円)



事業利益 単位：(百万円)



Topic

株主優待の実施

直接的な還元方法として株式優待を実施し、株主還元をさらに強化。

株主還元方針 = (前提) 企業価値の向上 + 配当 (累進配当型) + 株主優待

(狙い) 株式需給バランスの改善 投資家層の拡大

QUOカード 5,000円 (年2回：合計1万円分)  
優待利回り 6.10%※

※ 株式優待利回りは、2024年8月9日の当社普通株式の終値 1,639円、1単元（100株）保有の場合の年2回の優待を加味して試算しております。